

2020年4月17日

各位

ゲンダイエージェンシー株式会社
代表取締役CEO 山本 正卓
(コード番号: 2411)
問い合わせ先 取締役CFO 高 秀一
TEL 03-5308-9888(代表)

業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2019年10月18日に公表した2020年3月期の連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

2020年3月期連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)(2019年10月18日発表)	11,000	510	480	160	10.63
実績(B)	11,115	460	434	31	2.06
増減額(B-A)	115	△50	△46	△129	
増減率(%)	1.0%	△9.8%	△9.6%	△80.6%	
(参考)前年同期(2019年3月期)実績	12,072	704	700	434	28.89

(差異の理由)

売上高については、マージン率の低いインターネットメディア関連サービスの販売等が伸長したことから、予想を上回りました。一方で、利益面については、2020年2月までは堅調に推移していたものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、2020年3月より全国のパチンコホールにおける集客広告が自粛された結果、広告受注が急減し、2020年3月単月におけるパチンコホール広告分野の広告マージンが予想比で約△100百万円に達したことにより、営業利益、経常利益ともに前回発表予想を下回りました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益については、主として広告マージンの減少による経常利益の減少△46百万円その他、「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」に基づき、連結各社の当期末における繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、当社において、同指針に定める企業の変更に、当社の当期末決算において繰延税金資産を計上しないこととしたことから、税金費用が67百万円超過したこと等により、前回発表予想を下回りました。

以上